



2021年5月28日 (R3-003)

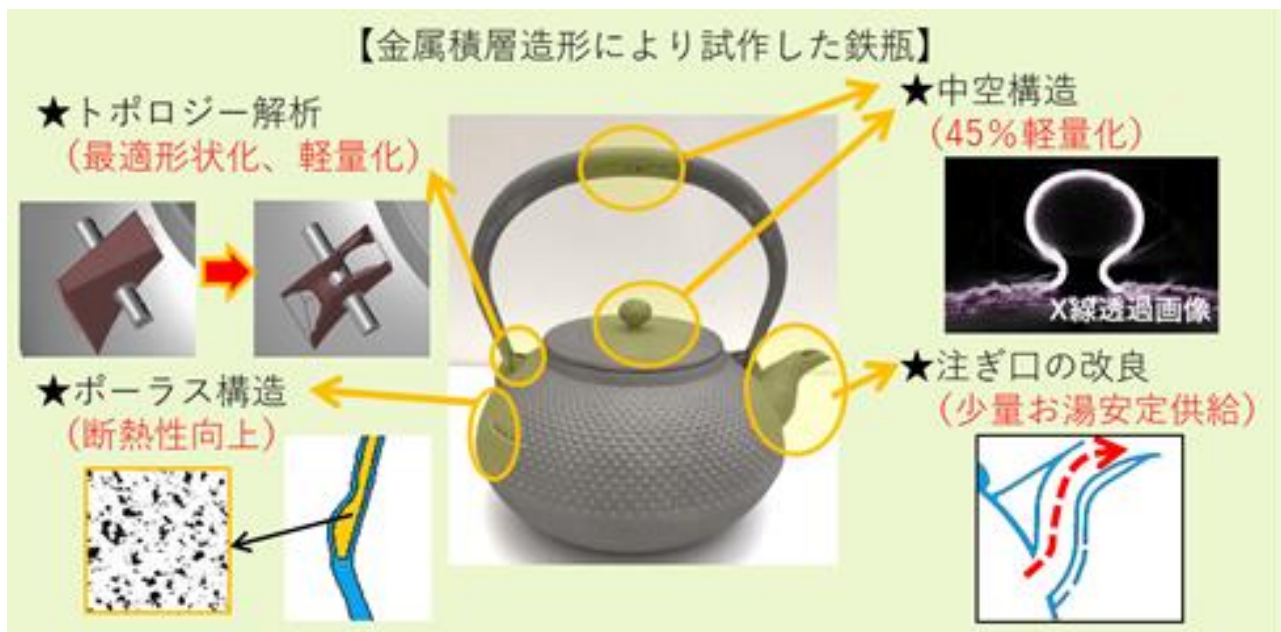
地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

令和3年度 (公社)日本鑄造工学会日下賞を受賞しました。

(地独) 岩手県工業技術センター (理事長 木村 卓也) 素形材プロセス技術部の黒須主任専門研究員が「令和3年度 (公社)日本鑄造工学会日下賞」を受賞しました。この賞は、鑄造に関する学問及び技術の進歩・向上あるいは本学会の発展に将来大きく寄与すると考えられる新進気鋭の者に授与されるものです。

レーザービーム金属積層造形装置 (TRAFAM製, 要素技術研究機) を用いた研究では、鉄瓶の試作を行い、肉厚部分を中空構造にすることで従来のものと比べ45%の軽量化が実現できました。また、湯口経路をS字で、かつ一定の内径にすることで、少量のお湯を安定的に注ぐことができるように改良を加えました。これらの研究と併せてダイカスト業者や非鉄金属鑄造業者への不良対策などの技術支援の功績が認められました。

受賞名	令和3年度 (公社)日本鑄造工学会日下賞
技術の名称	金属積層造形技術に係る研究と企業支援及びダイカスト製品の不良低減等に関する研究と企業支援
受賞者	黒須 信吾 (地方独立行政法人岩手県工業技術センター)
表彰日	日 時：令和3年5月22日 (土) 会 場：オンライン



この内容へのお問い合わせ先
担当：素形材技術プロセス技術部 黒須 信吾

